

# 令和6年度 組織重点目標一覧

課名	組織目標	係名	具体的目標	達成水準	達成状況	達成状況評価
秘書政策課	成功すれば、その分次の壁は高くなる。それでもチャレンジしつづけられるか？ 過去の自分を超えていけるか？ ～「challengeする者だけが見える世界がある」～ 秘書政策課はチャレンジする課を全力でサポートします。	秘書広報係	1 「タイムリーで」「分かりやすく」「手に入れやすい」広報活動を行う 2 「誰でも」「気軽に」「簡単に」町政への意見、要望、提言ができる機会を創出・提供する	1 インスタグラムのフォロワー数 (R5) 1,561件 → (R6) 2,000件 2 広聴事業の開催回数 町民会議 0件 → 1件 座談会(意見交換会) 2件 → 10件 メディアツアー 1件 → 2件 (秋・冬) 3 町への提案「私の考えるリフの未来」受付件数 16件 → 20件	1 インスタグラムでは、町内の自然を存分に味わえるリール動画の配信を行った。フォロワー数は上昇傾向であり、今後も町の魅力が町内外に広まるように努めたい。 【インスタグラムのフォロワー数：1,561件】 2 メディアツアーの開催では報道関係者やフォロワー数が多いインスタグラマーの参加があった。町の魅力を知ってもらうことで、新聞および雑誌への掲載記事が3件あった。インスタグラマーのアカウントによる情報発信も積極的に行われており、より多くのSNSフォロワーに町の情報発信が行われ、「知る」機会の拡大が図られた。 【町民会議：1件、座談会・意見交換会：10件、メディアツアー：2件】 3 町民会議及び座談会については目標の開催数を達成した。幅広い世代や各種団体から、様々な意見要望を聴取した。座談会の内容は、今後の町政運営に反映させるため、関係部署と共有を図った。【受付件数：21件】	A
		政策係	利府町総合計画（2021-2030）の実現に向け、「知る」・「来る」・「住む」の成長戦略を加速し、前例に捉われない創意工夫により、限られた資源（ヒト、モノ、カネ）を最大限活用し、各施策の推進を図る。	1 跡地活用、浜田漁港背後地活用については、事業者決定まで。リフノス二期整備については、方向性・方針を決定する。 2 町長公約集に掲げる全事業の進捗率を前年度よりアップさせる。 3 地域おこし協力隊について、各プロジェクトの更なる推進及び各課イベント等での活用を図る 4 具体的な連携事業について、5件の新規事業の創出を目指す。	1 各種事業について ①跡地活用については、予定を変更し、住民参加型のワークショップを令和7年度にかけ実施し、利活用案の作成を行うこととした。 ②浜田漁港背後地については、内部協議を4回、浜田地区まちづくり協議会を2回実施したが、事業者については決定しなかったため、引き続き選定を行うこととした。 ③リフノス二期整備について、アンケートを実施し、大ホールの整備に必要性を感じると49.4%の回答があった（感じないが14.7%）。そのため、今後は物価の高騰等、時勢を見極めながら着手時期を検討していく方針とした。 2 町長公約集に掲げる事業の進捗については、36件中34件（94.4%）達成した。 3 地域おこし協力隊については、11月に開催した町民向け活動報告会により地域への理解を深めるとともに、各課イベントへのキッチンカー出店、大花見会やALL RIFU産業祭の運営に携わる等町内のにぎわいを創出した。 4 20件の新規事業を実施し、町民サービスの向上に努めた。	B